

安芸市(高知県)本気の就農応援します!

◆就農までの流れの一例

(1ターン就農)

就農相談

県立農業担い手育成センター基礎研修
(四万十町・3か月~1年)

農家研修(安芸市・1~2年)

就農準備

就農

- ・独立・自営就農
- ・親元就農
- ・雇用就農

私たちがサポートします(安芸市担い手支援協議会)

就農を目指すあなたを応援します!!

農業のことや、支援制度等について、まずは下記までご相談ください。

※研修終了後の新規就農者が利用できるサポートハウスあり。現在、市・JAで6棟整備済み。



研修後の就農支援も充実!



- ・ハウス面積:1,620㎡
- ・貸借料:45万円/年(市)

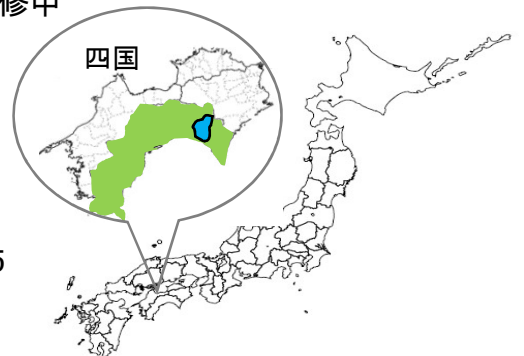


求める人材 (1人程度)

- ・安芸市に居住し、**施設シシトウ** での就農を目指す方
- ・15歳~65歳までの方
- ・本気で就農を目指し、家族など周りの方の理解・協力の得られる方
- ・地域活動に積極的に参加できる方

就農支援制度あり

平成22年~ 現在 研修後、29人が安芸市で就農
6人が研修中 (令和2年3月現在)



問い合わせ先: 安芸市担い手支援協議会(事務局:安芸市農林課)



高知県安芸市矢ノ丸1-4-40

電話 0887-35-1016 FAX 0887-35-4445

E-mail norin@city.aki.lg.jp

先輩就農者

中野正康さん（奈良県出身）

令和2年度からシシトウの研修生を受け入れる中野さんも、元は県外からのIターン研修生でした。中野さんは、自身が経営主となる仕事の中で、農業が一番合っていると感じ、農業担い手育成センターに通う中で、安芸市のシシトウ農家を紹介され、農家研修を1年間行いました。

農家研修後1年目は、8aの中古ハウスで就農し、2年目には15aに規模拡大することで、営農実績を積みました。そして、就農5年目に、園芸用ハウス整備事業を活用し、レンタルハウス20aを導入して、雇用をしながらシシトウの栽培を行っています。

受入農家(中野さん)

研修生希望者(公文さん)



就農支援等

■研修支援

農業者等の元での研修支援制度があり、ナス類、ピーマン、シシトウ、ユズの受入農家等の元で実践研修を行います。

※状況により受入できない場合があります。

※研修受入には審査があります。

■就農後の支援

・安芸市担い手支援協議会で就農に向けてサポートします。

・JAのサポートハウス(最長2年貸付)と、安芸市サポートハウス(最長2年貸付)を整備しています。

・園芸用ハウス整備事業(新規就農者区分)を県内トップの補助率で実施しています。

安芸市

安芸市の中心部は、鉄道を堺に南は市街地(商店、病院、飲食、レジャー)、北は農作地帯です。すぐ近くの太平洋の海の幸、山の幸、新鮮で魅力いっぱいの食を楽しめます。

歩いて暮らせるエコな街

新鮮な魚介、農作物が簡単に手に入る街

市街地は鉄道で2駅14分で横断移動可能

市街地から太平洋まで歩いて10分

住宅について、安芸市空き家バンク制度有り

県立総合病院有り

病児・病後児保育事業実施

施設シシトウの栽培モデル



経営面積	15a
10a当たり販売量	6,500kg
所得	270万円
所得率	30%

(労働力 家族3人+雇用)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
促成ハウス加温	[Progress bar showing cultivation period from month 1 to 12]											
	[Timeline with arrows indicating '定植' (planting) and '収穫' (harvest)]											

あるシシトウ農家的一天(繁忙期の4月)

※農家によって様々で一つの例です

5時	起床・朝食
6時	ハウスへ
7時	・収穫
8時	・肥培管理
9時	・出荷 等々
10時	
11時	
12時	自宅で昼食
13時	ハウスへ
14時	・収穫
15時	・肥培管理
16時	・出荷 等々
17時	
18時	
19時	帰宅
～	就寝

※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベル等によりこれらの値は変わります。モデルは目安であり、所得を保証するものではありません。数値やスケジュールはあくまで参考です。